

植物と人々の博物館メールマガジン

第 73 号 2021 年 2 月 7 日発行



星座はめぐって、土の時代から風の時代に移りました。早く旅に出られるようになると良いですね。素のままの美しい花々、物事、作品、言葉、その中に真情を見いだしては称賛し、日々の暮らしの中で共感し、結び励まし合いたいです。ぜひ一緒に、植物をめぐる生物文化多様性の保全のための調査研究や普及活動に参加していただくと嬉しいです。

「季節の花々」では、ささやかな散歩道や日帰り探索も掲載しています。皆様もこの冬を耐え忍び、自由な春を待ちながら、御健康には十分に注意をなさり、お大事にお過ごしください。

1. 植物と人々の博物館

1) 開館・作業予定日：引き続きウイルス対策のため**休館**しますが、必要がある方は御連絡下さい。

2) 雑穀の種子継ぎ：

小菅では秋子さんの丹精で良い種子が十分採種できましたので、是非栽培していただきたく、必要な方に来年用種子を差し上げます。藤野の宮本茶園でも、種子継しています。www.milletimplic.net/weedlife/flowers.html

3) 民族植物学ノオト： 第 14 号は電子版で、3 月発行予定です。これまでのすべての記事 pdf は植物と人々の博物館ホームページ（下記：ミュージアムグッズ）で読めます。国会図書館にも収録されています。バックナンバーは僅少ですが、希望者に無料で差し上げます。メールマガジンもすべて記録してあります。

www.ppmusee.org/goods.html

4) 電子書籍：植物と人々の博物館ホームページ（ミュージアムグッズ）に電子書籍（既刊）の項で読めます。これら出版物は国立国会図書館の e デポに登録され、公開されます。

近日中に発行予定：

降矢静夫俳句集『躑躅（やしお）』（安孫子昭二編集）、『孤独と孤立～ムラ社会の撥撫に抗う心の構造と機能』（黍稷農季人）。山村農人降矢静夫対談集（降矢静夫・木俣美樹男）

一部公開中：リンクで読めます。

『雑穀の民族植物学—インド亜大陸の農山村から』、『日本雑穀のむら』、『第四紀植物』は順次公開しています。“Essentials of Ethnobotany”の一部公開はまだ先になります。これらは書き終えたら、電子出版にします。

2. 雑穀街道普及会：

雑穀街道普及会は長らく準備会でしたが、栽培する人々をつなぐ小さな任意団体と

して創立しました（2021年1月31日）。会員や賛同者になっていただければ嬉しいです。準備会賛同者の皆様には順次ご案内します。趣意書や会則など、「街道美味」は下記のホームページをご覧ください。会費は任意、会の規模が大きくなり、事務経費が必要になるまでは求めません。

遠くアフリカなどから極東にまで伝播してきて、縄文後晩期以降、この島嶼に住む人々の命の糧であった雑穀、日本における伝統的な雑穀栽培は今にもいよいよ絶滅しそうな状況にあります。生きた文化財は種継をしなければ、死んでしまい、もう生き返らせません。全国各地の伝統的雑穀栽培継承者が90歳を超えようとしています。雑穀農耕文化複合は日本の山村が世界に誇る生きた文化財として継承すべきです。雑穀街道をFAO世界農業遺産に登録申請する提案普及を続けます。広い心をもって、個人も地域社会も全国へ、さらに世界の起源の地にまで街道を繋げて行ってほしいです。2023年は国際雑穀年になります。どうぞご助力いただけますようお願いいたします。

* 下記ホームページに活動の現況や関連資料を順次更新していきます。

<http://www.milletimplic.net/milletworld/millstr.html>

なお、45年間、調査研究してきた『日本雑穀のむら』第3章関東地方・第4章関東山地で、雑穀街道地域の調査研究の成果（1974～2017）をまとめてあります。現在は第5章中部・北陸地方を整理しています。

<http://www.milletimplic.net/milletworld/millet/sn/jnmpilvil.html>

3. 自然文化誌研究会

総会（2021年2月7日）において、植物と人々の博物館の担当理事として西村俊、担当運営委員として木俣美樹男、藤盛礼恵を承認しました。将来計画については確認しました。

~~~~~

**植物と人々の博物館**（山梨県小菅村）：館長：木下善晴、顧問研究員；安孫子昭二

研究員：木俣美樹男（東京）、西村俊（石川）、藤盛礼恵（千葉）、川上香（長野）、渡辺隆一（長野）ほか  
公式HP：植物と人々の博物館 <http://www.ppmusee.org/>

**雑穀街道普及会** <http://www.milletimplic.net/milletworld/millstr.html>

事務幹事 メールマガジン発行：木俣美樹男 [kibi20kijin@yahoo.co.jp](mailto:kibi20kijin@yahoo.co.jp)

民族植物学関係HP：生き物の文明への黙示録 <http://www.milletimplic.net/>

**エコミュージアム日本村／ミュージアム研究会／トランジション小菅**（山梨県小菅村）：

代表 亀井雄次（山梨小菅村）

**自然文化誌研究会**：代表 中込卓男（東京）、副代表 中込貴芳（東京）、小川泰彦（埼玉）

<http://www2.plala.or.jp/npo-inch/>

事務局長：黒澤友彦（山梨県小菅村） [npo-inch@wine.plala.or.jp](mailto:npo-inch@wine.plala.or.jp)

~~~~~